

# 20TH ANNIVERSARY! HISTORY of ARDA

## ARDA のあゆみ

主な委託：【行政】大和市、港区、(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団、西東京市、中央区、(公財)いきいき埼玉、大田区、千代田区社会福祉協議会など

【美術施設・機関】佐倉市立美術館、平塚市美術館、東京都美術館、川崎市岡本太郎美術館、うらわ美術館、ポーラ美術館、アーツ前橋、川崎市市民ミュージアム、サントリー美術館、文化庁メディア芸術祭、府中市美術館、横須賀美術館、横浜市民ギャラリーあざみ野、富山市立ガラス美術館、鳥取県立博物館、川口市立アートギャラリー・アトリア、アルテピアッツァ美咲、アートラボはしもと、WHAT MUSEUM、NTTインターコミュニケーション・センター(ICC)、大田区立龍子記念館、女子美術大学美術館女子美アートミュージアム、神奈川県民ホールギャラリー、鳥取県ミュージアム・ネットワーク、沖縄県立博物館・美術館支援会happ、はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会(福島県立博物館)、など

【音楽ホール・機関】サントリーホール、ミュゼザ川崎シンフォニーホール、東京文化会館、横浜市神奈川区民文化センター(かなづホール)、上野学園大学音楽文化研究センター、NPO音楽は平和を運ぶなど

【教育機関】実践女子大学、トキワ松学園中学校高等学校、岩崎学園、明星幼稚園、東京都立清瀬高等学校、田園調布学園中学部・高等学校、杜ちやいど園、船橋市教育委員会など

【企業】サントリーパブリシティサービス(株)、(株)ユニマット・リタイアメント・コミュニティ、びあ(株)、(株)デンソー、ウィルソン・ラーニングワールドワイド(株)、(株)インテリジェンス、ノバルティス ファーマ(株)など

助成：文化庁、(公財)日本財団、(公社)企業メセナ協議会、損保ジャパン日本興亜ちきゅう倶楽部、日本郵便年賀寄付金助成、リコー社会貢献クラブ・FreeWill、ファイザープログラム、(独法)国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金、NPO未来をつなぐ子ども資金、トヨタ自動車(株)、(株)アモール・パンフィックス、(独法)日本芸術文化振興基金、(公財)花王芸術科学財団、(公財)朝日新聞文化財団、(公財)ポーラ美術振興財団、(福)杉並区社会福祉協議会、杉並区NPO支援基金、埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金など

## 行政協働・市民コミュニケーター育成・コミュニティ形成事業

- 2011年～大和市「街路による美術鑑賞」事業(※1)(※2) 2014年 市内全19小学校での授業実施達成 ※1: 2021年アーティスト授業のスタート →
- 2013年～香取県市「対話による美術鑑賞」(進行中) 2016年市内全18小学校で授業実施達成 ※2: 2020年ボランティアの任意団体化 →
- 2013年～杉並区「アートカードによる美術鑑賞」(進行中) →

※1: 参加人数 3,915人/年 [うち美術館前9校。児童2,824人、教員163人、ボランティア928人(すべて2016-2018年の平均のべ人数)]  
 ※2: 参加人数2,686人/年 [うち美術館2校訪問。児童1,688人、教員189名、一般132名、ボランティア866人(すべて、のべ人数)]

## 美術館コミュニケーター育成・コミュニティ形成事業

- 2012年～東京都美術館とびらプロジェクト 鑑賞講座講座(進行中) →
- 2013年～佐倉市立美術館ミテ・ハナソウ・プロジェクト開始(進行中) 2018年アートミーツア学会発表 → 2023年ボランティアから任意団体化 →
- 2015年～平塚市美術館ひらびあ〜つま〜れ開始(進行中) →

## 鑑賞ファシリテーター研修(教員・一般)

- 2013年～対話型鑑賞ファシリテーター養成講座(進行中) → 2019年 彩の国いきいき大学シニアアートコミュニケーター講座 ● 2022年教員向けオンライン講座 →

その他の美術館のファシリテーター育成講座：  
 2022年鳥取県立博物館ファシリテーター養成講座、2019年鳥取県ミュージアム・ネットワーク、2015-6年アーツ前橋、2014-5年沖縄県立博物館・美術館支援会happ、2015年アルテピアッツァ美咲 他

## 企業研修

- 2010年(株)デンソー ●2015年(株)インテリジェンス ●2021年ノバルティスファーマ(株) ● 2021年サントリーパブリシティサービス(株) ●

## 美術館鑑賞プログラム

- 2014-15年サントリー美術館 ●2017年岡本太郎美術館「岡本太郎と遊ぶ」鑑賞ワークショップ
- 2018年うらわ美術館「美術への挑戦1960's-80's:秘蔵されていたアート・ブック、スクール・プログラム&ツアー開催と運営

その他の美術館のプログラム実施：  
 2022年WHAT MUSEUM「対話型鑑賞からはじめるWHAT MUSEUM」とアート開発、2022-21年ポーラ美術館オンライン鑑賞会、22年富山市立ガラス美術館「アートでおしゃべり鑑賞会」、2019年神奈川県立美術館「鑑賞イベント」、2019年女子美術大学美術館・鑑賞プログラム、2017年ICC「おしゃべりアート探検旅」、2017年大田区立龍子記念館 鑑賞プログラム、2014年文化庁メディア芸術祭「子ども探検ツアー」等

## 高齢者ウェルビーイング

- 2013年 川崎市市民ミュージアム「高齢者福祉プログラム〜アートでお話し」 ●2017年～ 佐倉市立美術館ボランティア ミナハによる近隣高齢者施設でのアウトリーチ活動(現在はオンラインで活動)
- 2020年(公財)いきいき埼玉 高齢者の生きがい支援・地域参加促進 ● 2022年(株)ユニマット・リタイアメント コミュニティ「IRCアートアクション」 ●

## 中学・高等学校・大学

- 2015年実践女子大学アートコミュニケーション研究所「鑑賞コミュニケーション育成講座」
- 2016-2018年 東京都高校美術工芸教育研究会との連携 ●2018年～トキワ松学園 鑑賞会(進行中) →

その他の高等学校：  
 2022年カリタス女子中学校「ジェンダーバイスを考える授業」、2019-2020年東京都立清瀬高等学校、2016年東京都立府中高等学校、2015年田園調布学園「オルセースクールミュージアム鑑賞会」 鑑賞コミュニケーション育成 等

## 対話で音楽鑑賞

- 2014年ミュージアム「制作者向けセミナー&ディスカッション」 2021年東京文化会館「音楽家のためのプロフェッショナルトレーニング」等 ●
- 2015-2016年港区&サントリーホール「ENJOY!MUSIC」 ※3 ● 2016年大野和士 広島コンサート・小学校アウトリーチ

※3: 2年間の訪問校のべ9校(児童数約1,190人)  
 その他の劇場での音楽鑑賞ファシリテーター育成講座：  
 2022年ミュージアム「ミュージック・カレッジ」、2016-2017年上野学園大学音楽文化研究センター「教育普及プログラム実践者のための人材育成支援講座」、2017年広島市文化財団「文化施設職員研修」等



1999年国際高齢者年 2001年アメリカ同時多発テロ 2002年NPO芸術資源開発機構(ARDA)として団体設立 2008年リーマンショック 2011年東日本大震災・福島原発事故 2016年SDGs, Society5.0スタート 2020年新型コロナウイルス

## 展示会、シンポジウム

- 2005年埼玉県立近代美術館<ARDA室島探偵団>HUNTING MUSEUM! ～サイを道連れよ～ ●2007年川口市立アートギャラリーアトリア「絵本カーニバル」 ●2008年杉並区杉並会堂「絵言葉公」
- 片山謙の絵本世界であそぼう」展 人間写真展平和へのメッセージ 写真絵巻「死の死」
- 2015年佐倉市立美術館「ミテ・ハナソウ」展 (2016、2017、2019年へと継続) → ●2015年岡本太郎美術館「岡本太郎とアール・ブリュットー生の芸術の地平へ」展示型ワークショップ・デザイン 2019年「女子美術大学美術館コレクション」展 作品と授業をつなぐ試み」展示型 ●

その他の企画した展示会：  
 2019年佐倉市立美術館「ミテ・ハナソウ展 もうひとつの夏休みのフジの世帯で、ミテ・ハナソウ」 出品作家：池津敏夫 兵衛の33歳 平子雄一、2018年ARTにふれる展示会「同じ空から一違う景色の向こう側」 女子美術大学洋画専攻協力、2017年ミテ・ハナソウ展(美田佳徳展と連携)、2016年2代目アトリア展、2015年東京都美術館「ケンゾーのひらびあ〜つま〜れ」ファンテーター・マネジメント、2018年井上真子写真展「inside-out2008」、2004年杉並区70周年記念「アートスコープ」ワタシの内側/アナタの外側」、2003-2005年定期観覧会すぎなみ2003など

## 震災復興支援

- 2011-2016年 震災復興支援のこころをつなぐアート・プロジェクト ※4

※4: 2011年6月-2016年現地NPOや行政、施設などと連携。約2000人の方が参加 [福島・宮城県 幼稚園・保育園・こども園10園、小学校2校、児童館2館、仮設住宅8カ所、その他5カ所で実施]

## 子どもとアートワークショップ

- 2001-2013年杉並区全児童館へアートデリバリー..... 2011年児童館・児童全42館達成 ●2007年～港区「はれあいアート」(進行中)..... 2011年、年3回の連続ワークショップにプログラム改定(保育園24園(児137人)、2015年保育園・幼稚園49園(年間ワークショップ数133回、参加児2272人、保育士講座参加者152人達成!) → ●2012年中央区「親子でいっしょにアートデリバリー」

## 高齢者むけアートデリバリー

- 1999年高齢者施設でアートデリバリーを開始! ●2004-2005年 ファイザープログラム「アートデリバリー:介護する人、される人のための芸術出張講座」 ●2009年 埼玉県豊かな地域福祉づくり推進事業「アートで介護」-介護する人、される人のための芸術出張講座、 2018年実践講座「アートで福祉ボランティアしませんか」協力:社会福祉法人浴風会 ●2016年 アートラボはしもと主催「アート×福祉実践ワークショップ」、 2020年 アートミーツア学会フリンジ企画「オンラインでアートデリバリー」実施 ●

その他の高齢者アートデリバリーのシンポジウムやセミナー：  
 2018年 ジョナール・アーツカウンスンシンガポール主催「ARTS IN ELDERCARE SEMINAR 2018」、国際セミナー登壇  
 2015年国立美術館主催 国際シンポジウム「アーティストとの関わりは私たちに何をたらすのか」事例報告、2015年アートサポートふくお主催「アートと高齢者のしあわせなあいせセミナー」登壇、  
 2011年「高齢者施設へアートデリバリー」アートによるケアの可能性に関する調査」シンポジウム開催 DVD付き冊子発行、2009年アートミーツア学会大会・分科会「アートとケアが出会う場」企画・運営、  
 2007年トヨタ・アートマネジメントフォーラム分科会「高齢化社会とアート環境」企画・運営